

平成23年度
実施事業

事務事業名 言語障害通級指導教室運営経費

区分	No	名称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	2	学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む
施策	2	地域に根ざした魅力ある学校づくり
小分類	3	教育環境の充実
主要な施策	3	特別支援教育体制づくり
事務事業番号	006	事業開始年度 昭和 59 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	教育部	グループ名	学校教育 G
-----	-----	-------	--------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	言語治療を必要とする幼児・児童を対象にことばの教室を開設し、幼児部・小学部の入級判定や保護者との教育相談、言語指導を行うことにより、言語障がい児教育の充実・伸展を図ることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください)
	言語治療を必要とする幼児・児童を対象にことばの教室を開設し、幼児部・小学部の入級判定や保護者との教育相談、言語指導を行った。 【事業実績】 ・通級児童数 平成23年度 幼児部39人 小学部56人 計95人 平成22年度 幼児部38人 小学部60人 計98人 平成21年度 幼児部22人 小学部65人 計87人 ・指導時間 平成23年度 週当たり1時間児童53人 週当たり2時間児童3人 週当たり3時間児童 0人
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	今後とも言語治療を必要とする幼児・児童の個別指導への環境を整えながら、言語障がい教育の充実を図る。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

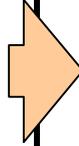
区分		単位	H22年度 決算	H23年度 決算	H24年度 当初予算	H25年度 見込	H26年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	209	159	165	165	165
事業費 合計			209	159	165	165	165

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	22年度 実績	23年度 実績	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	通級児童数	人	目標値	60	60	60	60	60
			実績値	55	56			
			目標値					
			実績値					

現況		《Check》
現状の状態、問題点、課題等《事業前》	具体的な対策、解決の方向性《事業後》	
言語治療を必要とする幼児・児童を対象に、幼児部・小学部の入級判定や保護者との教育相談、言語指導を行うことにより、言語障がい児教育の充実・伸展を図っている。	今後とも言語治療を必要とする幼児・児童の個別指導への環境を整えながら、言語障がい教育の充実を図る。	



担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 本事業は、障がいに応じた特別の指導を行う必要がある児童等に対し行われており、市が事業を実施することは妥当である。
	民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 言語治療を必要とする幼児・児童を対象に、幼児部・小学部の入級判定や保護者との教育相談、言語指導を行うことにより、言語障がい児教育の充実・伸展を図っている。
	市民アンケートの結果から必要性が高い	
	社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について		
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 消耗品購入費用等、必要最低限の経費で事業を実施しているため。
	市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？	成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 個別に指導を行うため、一人ひとりに適合した指導が行なっている。
	市民、団体等の声から成果を感じられる	
	目に見える形で成果があがっている	
	成果の把握は困難である	

担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	個別指導を通して、自立心を養う重要な事業である。
----	----------------------	--------------------------

行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考	
----	----	--